

●●救急部

論文・著書

「腹部コンパートメント症候群」の基準に達しないものの緊急減圧開腹術が有効であった1例

高松純平

Japanese Journal of Acute Care Surgery 10(4):251-255,2016

学会報告

関西労災病院における気管切開のまとめ 外科系気切と経皮気切、どちらが優れているか?

高松純平

第 19 回日本臨床救急医学会 2016.5.13 郡山市

腸間膜損傷に起因した S 状結腸動脈閉塞で虚血壊死を来し敗血症性ショックに至った 1 例

高松純平

第 30 回日本外傷学会 2016.5.30 東京都

NPWT からの学び

高松純平

近畿救急局所陰圧療法研究会 2016.6.11 大阪市

多発骨折部にガス壊疽を発症した 1 例

高松純平

第 8 回日本 Acute Care Surgery 学会 2016.9.24 大阪市

開腹管理における Visible V.A.C. の効果

高松純平、今村宏輝、姜 晋具、福原 彩

第 44 回日本救急医学会 2016.11.17 東京都

TTM により神経学的予後の改善を目指した特発性心室細動の 1 例

今村宏輝、姜 晋具、福原 彩、高松純平

第 44 回日本救急医学会 2016.11.17 東京都

腹部正中創に対する NPWT の活用

高松純平

第 78 回日本臨床外科学会 2016.11.24 東京都

地域中核病院における「診療看護師」としての職務の確立

高松純平、山下 愛、土田智江、岡島淳志、伏見聖子

第 2 回日本 NP 学会 2016.11.26 愛知県

講演会やテレビ出演

当院での敗血症性ショックに対するPMX-DHP治療の成績

高松純平

PMX 研究会 2016.3.3 大阪市

●●病理診断科

論文・著書

Myocardial fibrosis pathology in Anderson-Fabry disease: evaluation of autopsy cases in the long- and short-term enzyme replacement therapy, and non-therapy case

Nagano T, Nakatsuka S, Fujita S, Kanda T, Uematsu M, Ikeda Y, Ishibashi-Ueda H, Yutani C

IJC Metabolic & Endocrine 12:46-51,2016

キャッスルマン病の病理診断基準の策定と病理中央診断システムの構築

中塚伸一

厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等政策研究事業「キャッスルマン病の疫学・診療実態調査と患者団体支援体制の構築に関する研究」平成 27 年度総括・分担研究報告書 p.42-44 2016

血尿、下肢の発赤、腫脹で発症し、急激な経過で死亡に至った男性

中塚伸一、永野輝明、高松純平

臨床病理検討会の進め方・生かし方 CPC の作法 p.119-124 中山書店 2016

学会報告

An unusual case with Epstein-Barr virus-positive large B-cell lymphoma lacking various B-cell markers

中塚伸一、由谷親夫、倉重真沙子、小原正治、永野輝明、後藤孝吉、高塚広行、伊福秀貴、森井英一

第 105 回日本病理学会総会 2016.5.12-14 仙台市

Myocardial pathology in Fabry disease: evaluation of autopsy case with enzyme replacement therapy

永野輝明、後藤孝吉、藤田茂樹、神田貴史、池田善彦、植田初江、由谷親夫

第 105 回日本病理学会総会 2016.5.12-14 仙台市

悪性疾患との鑑別を要した IgG4 甲状腺炎の 1 例

後藤孝吉、永野輝明、杉生憲二、山根三千秋、吉野龍一、原沙由美、中塚伸一

第 57 回日本臨床細胞学会総会春期大会 2016.5.28-29 横浜市

高周波カテーテルアブレーション術後に発生した左房食道瘻の病理組織学的検討

永野輝明、後藤孝吉、中塚伸一、松田祥宏、増田正晴、上松正朗、由谷親夫

第 62 回日本病理学会秋期特別総会 2016.11.10-11 金沢市

主催した研究会

中塚伸一

第 29 回大阪病理研究会 2016.7.2 吹田市